





総合型地域スポーツクラブ 訪問日記【3月号】

クラブ名	ゆうスポーツクラブ 岩国市総合型クラブ連絡協議会	訪問日	2月28日	訪問者	近藤・宮田・岡村
訪問詳細	<p>ゆう文化スポーツセンターにて「新春スポーツ交流大会INいわくに」と題し、卓球とカローリングの交流会が開催されました。参加者は120名で、10歳～83歳までの多世代が交流できるイベントとなりました。卓球ではレベル別に3グループに分かれ競技を実施し、カローリングでは初めての参加者向けに体験教室が開催され、その後ゲームを行いました。交流会が進むにつれて会話や笑顔が増え、参加者の生き生きとした姿がこの交流会の成功を物語っていました。</p> <p>今回のイベントは昨年12月に企画立案されました。そして約3ヶ月という短い準備期間にも関わらず開催できたことは、ゆうスポーツクラブ並びに岩国市総合型クラブ連絡協議会の組織力があってこそだと思います。</p> <p>来年度のスポーツカーニバルは岩国市で開催予定です。様々な交流が生まれ、クラブにとって盛り多きイベントになることを期待しています。</p>		 		

クラブ名	一般社団法人菊川スポーツクラブ	訪問日	3月5日	訪問者	中村 香織
訪問詳細	<p>菊川スポーツクラブでは、今年度より「菊川元気キャンプ」と題した防災キャンプを開催し、今回はその第2回目を拝見してきました。はじめに、講師から防災キャンプの目的や被災地の生活の様子などの話があり、その後、ダンボールでイスを作りました。簡単に作ることが出来る上、強度もあり、長い避難所生活には欠かせないものだそうです。昼食には、空き缶でご飯を炊き、お茶は牛乳パックで沸かしました。午後は、消防署の方から心肺蘇生法を学んだり、知っている役に立つロープワークも行いました。参加者は初めて知ることも多く、防災に関する知識が高まったのではないかと思います。災害はいつどこで起こるかわかりません。日頃から災害に備えておくことや地域での協力体制を整えておくことは大切であると感じました。</p>		 		

☆レッツ！オリ・パラ☆



2020年
東京オリンピックまで

1584日

※平成28年3月23日現在

ゴルフは、18ホールをいかに少ない打数（ストローク）で終了するかを競う競技です。オリンピック競技では、1900年パリ大会と1904年セントルイス大会で開催された後、長らく除外されていましたが、112年ぶりに、2016年リオ大会で復活します。ゴルフのオリンピック出場資格は、男女とも以前から運用されている世界ランキングをベースにしたオリンピックランキングで決定し、リオ大会の出場選手の最終決定は開幕1か月前の7月となっています。4日間で72ホールのストロークプレーを行い、1位タイが2名以上いた場合は3ホール（予定）のプレーオフ（延長戦）でメダルを争います。

さて、2020年東京大会の会場は、1957年に日本で初めてのゴルフ国際大会が開催された緑豊かな武蔵野丘陵に広がる霞ヶ関カントリー倶楽部です。オリンピック競技に復活するゴルフでの日本選手の活躍を期待したいですね。